消防機関へ通報する火災報知設備　②

試験項目					種別・容量等の内容	結果
機能試験	火災通報装置	通報試験	起動機能	手動起動装置	―――	
				連動起動機能	―――	
				遠隔起動装置	―――	
			※優先通報機能		―――	
			※通報頭出し機能		―――	
			手動起動装置優先機能		―――	
			蓄積音声情報機能		―――	
			※再呼出し機能		―――	
		※通話試験	通話機能等（特定火災通報装置を除く。）	蓄積音声情報送出後の呼返し状況	―――	
				不応答時の通報継続状況	―――	
				切替状況	―――	
				通話終了後の呼返し状況	―――	
			通話機能等（特定火災通報装置に限る。）	ハンズフリー通話への移行状況	―――	
				切替状況	―――	
				電話回線の保持状況	―――	
			モニター機能		―――	
		電源試験	電源の自動切替機能		―――	
			電圧		V	
	その他	作動試験	押しボタン	受信完了時間	sec	
				音響装置の作動状況	―――	
			連動起動機能	受信完了時間	sec	
				音響装置の作動状況	―――	
使用試験装置						
備考	通報内容：					

備考１　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。
２　※印の試験は「火災通報装置の基準」（平成８年消防庁告示第１号）に適合している旨の表示が付されているものにあっては、省略できる。
３　結果の欄には、良否を記入すること。
４　配線についての試験結果報告書を添付すること。
５　総合操作盤が設けられているものにあっては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

別記様式第三十及び別記様式第三十一を次のように改める。

別記様式第30　①

パッケージ型消火設備試験結果報告書

試験実施日　　年　　月　　日

試験実施者

住　所

氏　名　　印

用途	（　　）項　・			構造	Ａ・Ｂ・Ｃ	
延べ面積	㎡			階数	地上　階　地下　階	
機器	認定番号	号		製造者		設置個数	

試験項目					種別・容量等の内容	結果
外観試験	パッケージ	設備			―――	
		ユニット	構造・性能		―――	
			本体		―――	
			表示等		―――	
	貯蔵消火薬剤				種類　消火薬剤量　ℓ	
	消火薬剤貯蔵容器等	機器	蓄圧式	貯蔵容器	―――	
				容器弁	―――	
				バルブ類	―――	
				指示圧力計	―――	
			加圧式	貯蔵容器	―――	
				バルブ類	―――	
			安全装置		―――	
	加圧用ガス容器等	機器	加圧用ガス容器		―――	
			容器弁		―――	
			バルブ類		―――	
			圧力調整器		―――	
			配管		―――	
		加圧用ガス	種別			
			ガス量		MPa	
	起動装置				―――	